

## 7-2 高齢者のいる世帯の居住面積水準

高齢者のいる主世帯は最低及び誘導居住面積水準以上の割合が高い

高齢者のいる主世帯について、居住面積水準以上の割合をみると、最低居住面積水準以上の世帯は96.4%、誘導居住面積水準以上の世帯は72.1%となっており、主世帯全体(それぞれ90.2%、56.6%)に比べ高くなっている。

世帯の型別にみると、「高齢単身主世帯」は最低居住面積水準以上が92.5%、誘導居住面積水準以上が75.7%となっており、「高齢者のいる夫婦主世帯」はそれぞれ98.6%、81.8%、「高齢者のいるその他の主世帯」はそれぞれ97.4%、64.0%となっている。

これを主世帯全体と比べると、最低居住面積水準以上は「高齢単身主世帯」が2.3ポイント、「高齢者のいる夫婦主世帯」が8.4ポイント、「高齢者のいるその他の主世帯」が7.2ポイント、誘導居住面積水準以上は「高齢単身主世帯」が19.1ポイント、「高齢者のいる夫婦主世帯」が25.2ポイント、「高齢者のいるその他の主世帯」が7.4ポイントそれぞれ高くなっており、いずれの型も主世帯全体より高くなっている。

＜表7-4＞

表7-4 世帯の型、住宅の所有の関係、居住面積水準状況別主世帯数—全国（平成25年）

世帯の型、 住宅の所有の関係	実 数 (1000世帯)					割 合 (%)				
	総 数 1)	最低居住面積水準		誘導居住面積水準		総 数 1)	最低居住面積水準		誘導居住面積水準	
		水準以上	水準未満	水準以上	水準未満		水準以上	水準未満	水準以上	水準未満
主 世 帯 総 数 2)	52,102	46,991	3,694	29,509	21,176	100.0	90.2	7.1	56.6	40.6
持 ち 家	32,166	31,877	289	23,883	8,283	100.0	99.1	0.9	74.2	25.8
借 家	18,519	15,114	3,405	5,625	12,894	100.0	81.6	18.4	30.4	69.6
高 齢 者 の いる 主 世 帯 総 数 2)	20,844	20,101	707	15,027	5,781	100.0	96.4	3.4	72.1	27.7
持 ち 家	17,247	17,124	123	13,690	3,556	100.0	99.3	0.7	79.4	20.6
借 家	3,561	2,977	585	1,337	2,225	100.0	83.6	16.4	37.5	62.5
公 営 の 借 家	929	869	61	448	481	100.0	93.5	6.5	48.2	51.8
都市再生機構(UR)・公社の借家	356	336	20	169	187	100.0	94.3	5.7	47.5	52.5
民 営 借 家 ( 木 造 )	1,123	910	213	334	790	100.0	81.0	19.0	29.7	70.3
民 営 借 家 ( 非 木 造 )	1,106	821	285	357	749	100.0	74.2	25.8	32.3	67.7
給 与 住 宅	47	42	5	29	18	100.0	89.7	10.1	61.0	39.0
高 齢 単 身 主 世 帯	5,517	5,106	390	4,176	1,319	100.0	92.5	7.1	75.7	23.9
高 齢 者 の いる 夫 婦 主 世 帯	5,847	5,766	76	4,784	1,058	100.0	98.6	1.3	81.8	18.1
高 齢 者 の いる 其 他 の 主 世 帯	9,479	9,229	241	6,067	3,403	100.0	97.4	2.5	64.0	35.9

1) 最低居住面積水準及び誘導居住面積水準状況「不詳」を含む。

2) 住宅の所有の関係「不詳」を含む。

高齢者のいる主世帯について、居住面積水準以上の割合を所有の関係別にみると、持ち家は最低居住面積水準以上が99.3%、誘導居住面積水準以上が79.4%となっており、持ち家に居住する主世帯全体(それぞれ99.1%、74.2%)に比べ共に高くなっている。借家は最低居住面積水準以上が83.6%、誘導居住面積水準以上が37.5%となっており、借家に居住する主世帯全体(それぞれ81.6%、30.4%)に比べ共に高くなっている。

＜表7-4，図7-3＞

図7-3 住宅の所有の関係別居住面積水準以上の割合(主世帯及び高齢者のいる主世帯)  
—全国(平成25年)

